

# (一社) 常総労働基準協会

## 2026. 3. 26. 27 職長・安責者教育結果報告

添付資料

### ■ 安全研修会概要

### ■ アンケート調査結果一覧

#### 1. あなたの情報

(1) 担当業務 (2) 経験年数 (3) 年代層

#### 2. 教育内容について

- (1) 「講義内容」の理解について
- (2) 「グループ討議内容」の理解について
- (3) 教材の内容について

#### 3. 今後も研修は必要か

#### 4. 教育内容が理解できなかった理由

#### 5. その他自由意見 (意見、要望、苦情、感想等)

筑波労働コンサルタント事務所

# 職長・安責者教育概要

## 1. 目的

職長は、職場において労働者を直接指揮監督する人であり、職場の日々の状態を最もよく知り得る立場にあります。また、労働者と管理者の間に位置して、それぞれに対する情報の伝達役であり、現場の安全衛生の「要の役」にあたります。このことから、労働安全衛生法では、一定の業種の新任の職長に対して、労働安全衛生についての教育をおこなうことを義務付けています。

安責者の教育は、どこの現場でも共通的に実施すべき安全衛生に関する法令、事業者から委託された事項を自らの責任をにより実施できる人材育成の教育です。

## 2. 実施日時および場所

- ・2026年3月26日(木)・27日(金)
- ・9:00～17:15
- ・ポリテクセンター茨城 1階研修室

## 3. 受講者数

- ・58名

## 4. 指導講師

- ・岩崎 芳明 (労働安全衛生コンサルタント)

## 5. 教育内容

1. 講義:職長の役割(第1編)
2. 講義:指導・教育の進め方(1章)
3. 講義／演習(1):監督・指示の方法(2章)
4. 講義:適正配置(3章)
5. 講義:設備の改善(4章)
6. 講義:環境改善の方法と環境条件の保持(5章)
7. 講義／演習(2):作業手順の定め方(7章)
8. 講義:整理整頓と安全衛生点検(6章)
9. 講義:作業方法の改善(8章)
10. 講義／演習(3):異常時における措置(9章)
11. 講義:災害発生時における措置(10章)
12. 講義／演習(4):リスクアセスメントの実施(11章)
13. 講義:労働災害防止についての関心の保持(12章)
14. 講義／演習(5):安全衛生責任者の職務と統括安全衛生管理の進め方(13章)

# アンケート集計結果

## 1. 「あなたの情報」について。

| (1)担当業務区分 | 人数 | 割合   |
|-----------|----|------|
| 現業        | 43 | 74%  |
| 管理        | 12 | 20%  |
| その他       | 4  | 6%   |
| ※複数回答あり   |    |      |
| 計         | 59 | 100% |

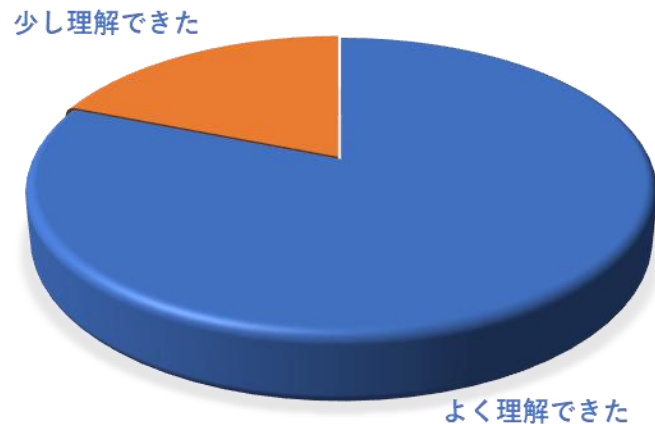
| (2)経験年数 | 人数 | 割合   |
|---------|----|------|
| 0～2年    | 7  | 12%  |
| 3～5年    | 10 | 17%  |
| 6～10年   | 20 | 35%  |
| 11年以上   | 21 | 36%  |
| 計       | 58 | 100% |

| (3)年代層区分 | 人数 | 割合   |
|----------|----|------|
| 20歳代     | 13 | 22%  |
| 30歳代     | 22 | 38%  |
| 40歳代     | 12 | 21%  |
| 50歳以上    | 11 | 19%  |
| 計        | 58 | 100% |

## 2. 教育内容について 少し理解で

(1)「講義内容」について理解できましたか。  
きた

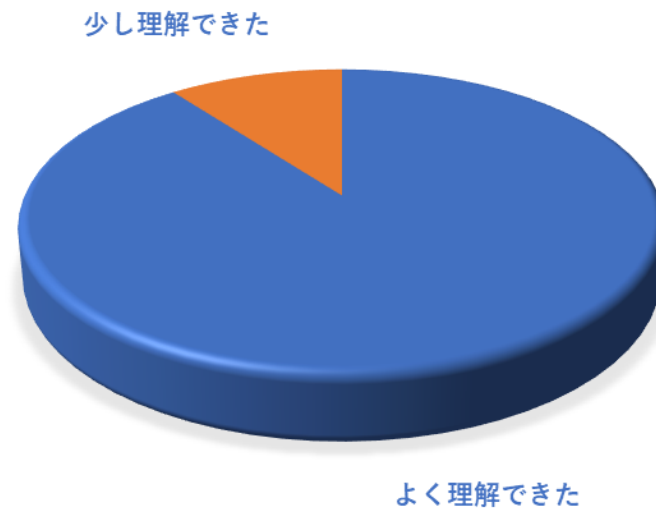
| 理解度区分全く     | 人数 | 割合   |
|-------------|----|------|
| 良く理解できた     | 47 | 81%  |
| 少し理解できた     | 11 | 19%  |
| あまり理解できなかった | 0  | 0    |
| 全く理解できなかった  | 0  | 0    |
| 計           | 58 | 100% |



※ 空欄 1人

(2)「グループ討議内容」について理解できましたか。

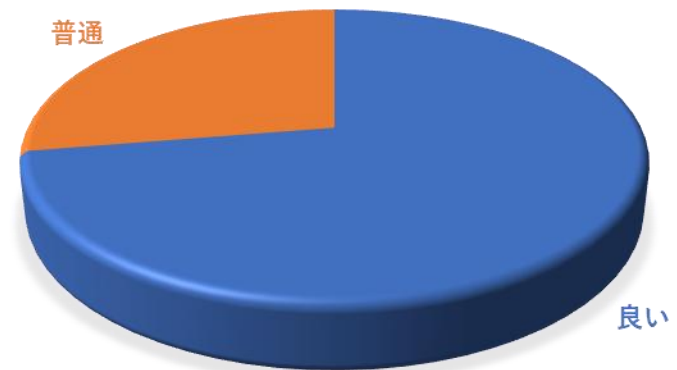
| 理解度区分       | 人数 | 割合   |
|-------------|----|------|
| 良く理解できた     | 52 | 90%  |
| 少し理解できた     | 6  | 10%  |
| あまり理解できなかった | 0  | 0    |
| 全く理解できなかった  | 0  | 0    |
| 計           | 58 | 100% |



### (3)「教材の内容」について。

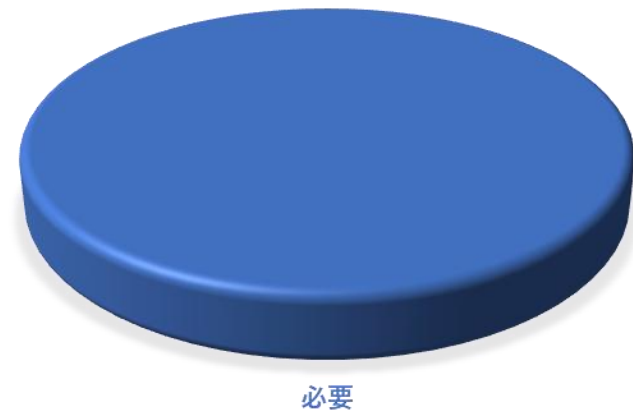
| 区分   | 人数 | 割合   |
|------|----|------|
| 良い   | 42 | 60%  |
| 普通   | 16 | 40%  |
| 悪い   | 0  | 0    |
| 判らない | 0  | 0    |
| 計    | 58 | 100% |

※ 空欄 1人



### 3. 今後もこのような研修は必要か。

| 区分   | 人数 | 割合   |
|------|----|------|
| 必要   | 58 | 90%  |
| 不要   | 0  | 0    |
| 判らない | 5  | 10%  |
| 計    | 58 | 100% |



#### 4. 教育内容を理解できなかった理由 (原文のまま記載しています)

①話があっちこっち飛んだりしてついていけない。まとまりがない。早い。

#### 5. その他自由意見 (意見、要望、苦情、感想等)

(原文のまま記載しています)

①早口すぎる…

②スライドのコンプレッサーカバー追加は本質ではなく付加保護対策ではないか。

本質であればベルトの機構を無くすことではないか。

③改善をする前には必ず職場の人に話すと先生がおっしゃっていて、気づかされました。どんなに良いことをしても、事前に話しておかないと反感を持たれるからと。良いお話をありがとうございました。グループのみなさんにも感謝です。ありがとうございました。

④無

⑤グループワークで他社と交流できたことがよかった。

⑥今後、管理責任者になると思いますが、危険源をしっかりと見つけられるようにこの講義を通して活かしていきたいです。ありがとうございました。

⑦改めて講習を受ける事によって勉強になりました。

又、他社の人達とグループ討議により色々な考えをまなべました。

⑧グループ討議がとても良かった。初めて他企業の方と話し合いをし、色々な考えがあり勉強になりました。コミュニケーションの重要性が大切だと感じた。

⑨最後、建築関係に重視されすぎていてわかりづらかった。

⑩自分の会社にもどったら教えてもらった事を有効に活用していこうと思います。きちょうな時間をありがとうございました。

⑪テキストP26教育実施はむかしTWIといわれたモノですが最近TWIといういい方はあまり一般的につかわれなくなっています。なぜなのでしょう？

⑫動画等を含めての教育がとても分かりやすかったです。

⑬日頃の作業では知り得ないルールを学ぶ事ができ、勉強になりました。

職長としての役割を理解できたかと思いますが、実際の現場では、時間に追われ、朝、ミーティングをしている時間がない。なかなか実行に移せないのかもしれない所が問題として思いました。

⑭他社の方とのグループワークがかなり刺激になった。

⑮グループディスカッションや発表があるのは良い。

(座って聞くだけの講義では集中力が持続しない為)

⑯2日間のご教授ありがとうございました。

⑰グループ討議で他社の話も聞けて良かった。他社の話はとても参考になる。

キャップ(帽子)を被っている参加者がいる。気になりました。ジャマ…

⑱労働災害の防止、作業方法の決定、作業員の指導・監督の知識を習得することができた

⑲普段工場の安全管理の担当をしているため、全体的によく理解できた。

内容について、基本的だが大切なことが再認識できるため良いと思う。

⑳グループ討議で自分では気づかない所などの発見があり幅を広げなければいけないと再認識できてよかったです

②①グループ討議の時間をもう少しほしかった。

②②せきしてる人が多かったのでマスクの着用と換気してほしいです。(かぜぎみ)

②③少しスクリーンが見ずらかったです。

真ん中の列の後から3列目で、前の人の頭が重なっていた。

②④手元に配布して頂いた資料にないスライドの情報が後ろの席ではメガネがあっても見辛かったので、全て配布して頂けると次に受講される方々のためになると思います。

2日間ありがとうございました。職場で活かせるようにしていきます。